

RH850用プロセッサエレメント間通信 および排他制御ライブラリ libipcx Web公開の お知らせ

RH850用プロセッサエレメント間通信および排他制御ライブラリ libipcx をWeb公開 します。
本ライブラリは、無償で提供するサンプルです。

1. 概要

「RH850用プロセッサエレメント間通信および排他制御ライブラリlibipcx」は、RH850ファミリのマルチコア対応製品におけるプロセッサエレメント(PE)間の通信、排他制御、および同期処理を実現するためのAPIを提供するライブラリです。

マルチコアプログラミングでは、PE間で共有したデータを安全に操作するための排他制御や、PE間で処理の待ち合わせを行う同期処理など、マルチコア特有の処理が必要になります。

本ライブラリはRH850のマルチコア用ハードウェア資源を活用し、最小のオーバーヘッドでこれらの機能を実現しています。本ライブラリを使用することにより、マルチコアの性能を生かしたプログラムを安全、簡単に実現することができます。

本ライブラリの詳細に関しては、以下のドキュメントをご参照ください。

- RH850 マルチコアプログラミングガイド 詳細編
<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut3403>

本ライブラリは、ライブラリファイルとソースファイルの両方を無償で提供します。

2. 対応マイコン

RH850ファミリ: マルチコア(ロックステップを除く)対応製品のみ

3. ライブラリの入手方法

以下のURLからライブラリをダウンロードしてください。(6月22日から公開予定)

https://www.renesas.com/cs+_download

ソフトウェア名:

RH850用プロセッサエレメント間通信および排他制御ライブラリ libipcx
V1.00

インストール方法、および使用方法に関しては、zipファイルを解凍後、
下記フォルダのREADME.txtをご参照ください。
フォルダ: libipcx¥rh850¥doc¥

4. 関連ドキュメント

RH850 マルチコア対応製品向けのドキュメントとして、以下を用意しています。

- RH850 マルチコア向けプログラミング 概要編

マルチコアのプログラミングモデルについて説明しています。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut3069>

- CS+ Ver.3.01.00 RH850 マルチコア環境用チュートリアル (デバッグ編)

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut3384>

- CS+ Ver.3.01.00 RH850 マルチコア環境用チュートリアル (ビルド編1)

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut3399>

- CS+ Ver.3.01.00 RH850 マルチコア環境用チュートリアル (ビルド編2)

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut3400>

- CS+ Ver.3.01.00 RH850 マルチコア環境用チュートリアル (ビルド編3)

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut3401>

5. 注意事項

本ライブラリはサンプルとして提供するものであり、ルネサスでは一切の保証をいたしません。また、お問い合わせ窓口を含め全てのサポート対象外です。
ご了承の上、ご使用ください。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.